

煌めく瞬間へ

Now or Never

HAGI JC NEWS 2013

JCニュース VOL.52

6号



山口ブロック大会

2013年10月12日(土) 場所：美祢市民館

10月12日(土) 卒会式シリーズ第2弾として山口ブロック大会がありました。本年は美祢と小野田による2LOM合同開催でした。

式典は美祢市民館で開催され、山口ブロック協議会50周年という事で50年の歴史が紹介されました。褒賞アワードで対外事業部門グランプリを獲得し、小野田JCの委員長が涙ながらに挨拶されている姿をみて、自分もそんな事業をやっていきたくて思いました。

大懇親会は、山陽オートレース場のサーキット中央で開催されました。オープニングではオートレーサーによるデモンストレーションがあり、普段と違う視点で見ることができて新鮮でした。屋外での開催で少し肌寒かったのですが、卒会生の入場では皆で卒会生を送ろうという気持ちで、寒さを忘れていました。今年はハマーのリムジンでサーキットを半周して登場するという演出でした。卒会される増山監事が他LOMの卒会生にもみくちやにされる姿を見て、どれだけJCに取り組んできたのかを感じました。

萩に帰ってからは、着物ウィークで出席できなかった卒会生の関委員長も合流され、卒会生2名に皆でお祝いの言葉を贈りながら、大いに語らい、酒を飲んで盛り上がり夜が更けていきました。

卒会される関委員長、増山監事おめでとうございます。12月12日(木)はしっかりと設営してお2人を送り出したいと思います。

総務広報委員会 副委員長 江山 普郎



(公社)日本青年会議所スローガン
新しい時代への
燈火となれ!

中国地区協議会基本方針
未来の希望につながる
勇壮なる「中つ国」の創造

山口ブロック協議会基本方針
『希望』
～未来に輝く勇壮なる山口の実現～



幕末財宝伝

2013年9月15日(日)～10月31日(木)
場所：萩市城下町界隈



本年度、社会開発委員会では「幕末財宝伝 解き明かせ！晋作が残した手紙」を9月15日(日)～10月31日(木)までの1ヶ月半、萩市城下町界隈において行いました。

この「幕末財宝伝 解き明かせ！晋作が残した手紙」は、近年劇的に変化している国内観光ニーズに適応した観光手法を提案しようと企画しました。観光名所を見てもらうだけ、お土産を買ってもらっただけの観光ではなくなってきている現状を踏まえ、ゲーム感覚で楽しみながら観光出来る宝探しの事業を行いました。

事業を行うにあたり、初日の9月15日には12時半から萩博物館講座室においてオープニングイベントを開催しました。萩市長、萩市教育長、萩市観光協会会長をご来賓としてお招きし、100名を超える参加者も集まり、盛大にスタートを切る事が出来ました。ご来賓を代表して野村市長にお言葉を頂いた後に事業説明をし、参加者には地図を片手に宝探しに行っていました。オープニングイベント限定の演出として、観光パフォーマーの方々が城下町の至る所で紙芝居などをしたり、JCメンバーが奇兵隊に扮し城下町をパレード、そして萩にゃんとなつみちゃんの2体のゆるキャラも登場し、オープニングに華を添えて頂きました。15時からは田中大将広場にて抽選会を行い、オープニングイベントを締めくくりました。

翌日の9月16日(月)～10月31日は、参加希望者に萩博物館・各道の駅・萩市観光協会へ地図を取りに行ってもらい、各々で城下町を散策しながら謎を解いて頂きました。期間中には数百名の方に参加して頂きました。参加者からは概ね「参加して楽しかった」「次回このようなイベントがあれば参加します」「萩の新たな発見があった」などの意見を頂き、委員会一同大変嬉しく思いました。

最後にオープニングイベントにご臨席頂いたご来賓のお三方、オープニングイベントの演出にご協力頂いた観光パフォーマーの皆様とJCメンバーの皆様、そして事業期間中を通してご協力頂いた城下町界隈の関係各所の皆様に御礼を申し上げます。有り難うございました。

社会開発委員会 委員長 松本 俊孝





公益社団法人 日本青年会議所 第62回 全国大会

2013年10月5日(土)

場所：奈良 東大寺大仏殿

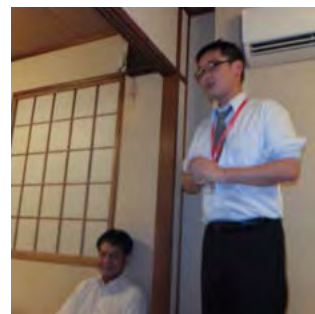
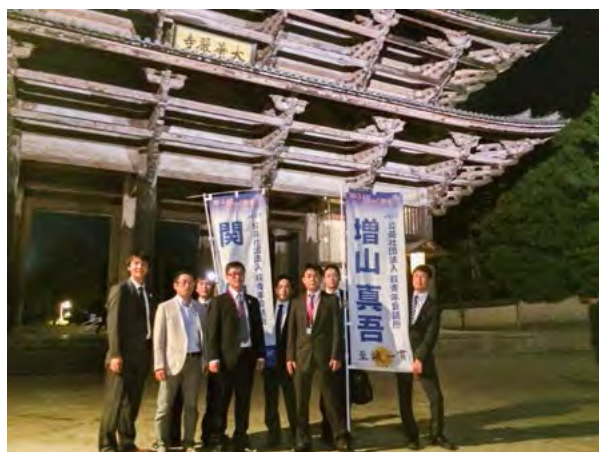
10月5日(土)に公益社団法人日本青年会議所第62回全国大会が奈良の地で開催されました。本年の卒業式はなんと東大寺大仏殿で行われ、改めてJCの力を実感いたしました。

その後、LOMナイトを奈良市内で行い、増山監事、関委員長長の2名の卒会生を囲んで、卒会をお祝いし、一次会、二次会と大いに盛り上りました。

翌日は、有志で奈良の寺社仏閣を見学し、JCの公益事業であるたから市で各地の名産に舌鼓を打つなどして、最後まで卒会生と濃密な時間を過ごすことができました。

事務局長としましては、毎度ながら拙い設営でご参加の方々にはご迷惑をおかけいたしました。皆様のおかげで無事、卒会をお祝いすることが出来ました。ありがとうございました。

事務局長 原田 一紳



卒会生ごあいさつ



関 伸久

この度、現役メンバー、OBの皆さまをはじめとした関係者のご支援のもと、萩青年会議所を無事卒会することになりました。まずは、ご支援頂きました皆さまに厚く御礼申し上げます。研修期間を含めて、3年2ヶ月という短い間でしたが、卒会年には理事にもご選任頂き、充実したJCライフを送ることができました。

35歳の時に帰萩して、翌年、事業に必死に取り組むJCメンバーの姿を見て、入会の意思を固めたのがつい昨日のこの様に思い出されます。JCはまちづくり、人づくりの場ですが、世代を超えて異業種交流ができる場としても、大変貴重な団体だと思います。現役メンバーにおかれましては、その恩恵を享受して、JC活動は勿論、それ以上に自らの仕事に励んでください。萩青年会議所がより開かれた団体となります様、そして皆さまのお仕事の成功を何よりも祈念して、卒会の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



増山 真吾

1999年1月よりJCに入会し15年、やっと本年卒会を迎える事が出来ました。

これまでたくさんの先輩方から多くの活躍の場を頂き、本当に充実したJC生活を過ごす事が出来ました。また出向にも多く行かせて頂き、県内に多くの友人をつくる事が出来ました。JCでの出会い、また学んだこと、経験させて頂いた事をこれからの人生にいかしていきたいと思っております。最後に本当に卒会までご支援ご協力頂きました先輩の皆様、現役会員の皆様本当にありがとうございました。

9月度例会

萩・益田合同例会

2013年9月20日(金) 場所：益田商工会議所



9月20日(金)に(公社)益田青年会議所の主管で、9月度例会「萩・益田合同例会」が益田商工会議所にて開催されました。益田JCとの合同例会は平成17年以來8年ぶりの事でした。

例会ではお互いの今年度事業と過去の事業の紹介を行い、その事業に関する意見交換をするという形で行われました。隣接した市ですので、風土は違えど人口減少などお互いの町が抱える問題などはよく似ている所があり、事業もその解決に向けたものとなっております。

懇親会では萩市豪雨災害にてボランティアに駆けつけていただいた会員の方が多くおられ、改めてご挨拶とお礼、現状の報告などをお伝えすることが出来、また個人的には益田市の方が萩市内より近い為、他の会員の方より共通の話題も多く、親近感を持ってお話しすることも出来、大変有意義な合同例会となりました。

今後ともお隣同士、連携を深めながら切磋琢磨していければと思います。

会員指導力委員会 委員 森田 大介



10月度例会

講師例会

2013年10月16日(水) 場所：旧萩商工会議所3F

10月16日(水)10月度例会が行われました。この例会は、講師例会ということで2002年日本青年会議所第51代会頭を務められました枚方青年会議所(大阪)OBの松本秀作先輩をお招きして開催されました。松本先輩がJC在籍中にJCや会社という組織から学んだことというのを率直に話していただきました。活動には5年後、10年後の夢・ビジョンをしっかり持ち、またそれを組織で共有することが大切という言葉が心に強く響きました。そして松本先輩を会頭に推してくれた同期生の友人のエピソードには感動しました。いろいろな経験をされた会頭のお話を、萩の地で聞かせていただくという貴重な体験をさせていただき、とてもありがたかったです。そして何より100パーセント例会で10月度例会を開催することができ、本当に萩JCみんなの力になったと思います。この例会で得たことを、これからのJC生活にぜひいかしていきたいです。

萩ソーシャルデザイン創造委員会 委員 野間 保宏





お見合い料理教室

萩の魚とお酒、
そして世界遺産候補が
あなたの出会いを
演出する



2013年9月21日(土)

場所：山口福祉文化大学

9月21日(土)、萩ソーシャルデザイン創造委員会の事業『お見合い料理教室～萩の魚とお酒、そして世界遺産候補があなたの出会いを演出する～』を山口福祉文化大学にて開催致しました。

関委員長のもと、萩の抱える問題点は何か？を議題とし委員会を重ね、人口減少や婚姻率の低下が大きな問題点であると考えました。その解決の糸口として、男女の出会いの場を料理教室という形で提供しようと本事業を開催致しました。

事業PRの時期が豪雨災害の復旧時期にあたり委員会としても私個人としても十分なPRが出来なかった事で、参加者が集まるのか不安でしたが、定員48名に対し、58名のエントリーがあり、本事業の期待やニーズが大きいことにとてもうれしく感じました。

本事業はNTA旅行のツアーと協力をして市内21人、市外24人の45名で実施し、料理教室で料理を作り、日本酒セミナーを受け、そのあとで世界遺産探訪ツアーとして萩反射炉跡、恵比寿ヶ鼻造船所跡をめぐり、2次会として見蘭牛を食べ、ツアー参加者は翌日、城下町を着物で歩いてもらうという盛沢山の事業内容でした。

事業当日は晴天に恵まれ、料理教室では漁協婦人部の方々の活発な指導により、楽しそうに料理をする男女のグループがとても微笑ましくかつ羨ましく感じました。そして出来上がったおいしい刺身や煮つけ、味噌汁などをおいしくいただきました。協力して下さった漁協婦人部の方々には感謝の気持ちでいっぱいです。また、日本酒セミナーでは時間のない中で岩崎喜一郎先輩、岡崎考浩先輩にわかりやすく日本酒を説明いただきありがとうございます。そのあとの世界遺産候補探訪では急きよのバスチャーターとバタバタとしましたが、萩の世界遺産登録候補の魅力を伝えられたのではと思います。

2次会では参加者のテンションも高く、日本酒4升が瞬く間になくなり、大変な盛り上がりを見せました。3次会、4次会と続いた方もいらっしまったようで大いに盛り上がった夜となりました。

連絡先交換においては、12通りのカップリングが出来、今後のお付き合いに期待もてる結果となり一応の成果は出たと思っています。この中から結婚するカップルでもできれば最高の成果ですが、後日そんな連絡があればいいなと思います。

最後に事業当日、及び翌日と事業に協力して下さった方々、青年会議所の会員の皆様に心より感謝いたします。ありがとうございました。

萩ソーシャルデザイン創造委員会 委員 吉崎 滋洋



2013年10月25日(金) 場所：ユーズボウル萩



10月25日(金)、萩商工会議所青年部との交流会が行われました。今回はボウリング。まずは、青年部佐伯会長と横埜理事長の始球式から始まり、個人戦とエキシビジョンマッチを行いました。空気を読めず、私が優勝してしまうというアクシデント？もありましたが、笑いあり、涙はありませんが時には真剣に、ボウリングを楽しみました。後の懇親会では、名刺交換や意見交換など、普段交流する機会が少ない青年部の皆様と親睦を深めることができ、大変有意義な会になったと思います。

団体こそ違いますが、地域を想う気持ちは同じだと思います。この会をきっかけにお互いが連携し、手を取り合い、若い力で萩を盛り上げていきましょう。会員指導力委員会 委員 **池田 光毅**



正会員紹介

たむら たくみ
田村 卓巳

T & M コーポレーション

9月度例会にて正会員の承認を頂きました田村卓巳です。6月に研修会員として入会し、今月ではや半年。あっという間でした。例会、委員会を繰り返していくうち、徐々に萩JCというものを感じ、学ばせて頂き、入会して良かったと喜びを感じると共に、もっと早くに入っとけばと軽く後悔もしています。ともあれ、過ぎ去った時間を取り戻すことはできませんので、残りの時間を大切に、伝統を守りつつ変革を起こしていきたいです。



研修会員紹介

ながやま たつや
長山 達哉

萩市役所

10月度例会より研修会員として入会しました長山達哉と申します。萩市役所に入庁し、萩に住んで10年経過しましたが、知らない萩が多くあることを日々痛感しています。今回入会させていただくことで幅広い人脈の構築とより萩を知る機会を得ることで自らの「萩力」を高めたいと考えています。またJC活動を通じて別の角度から地域の活性化と社会貢献を考えるとともに、行政で活かせるものは活かし、成長しながら萩を盛り上げていきたいです。



やまもと たかひこ
山本 隆久

萩市役所

10月度例会より研修会員として参加させていただいております山本隆久と申します。9月のお見合い料理教室に漁協女性部のお手伝いとして参加した際に、萩JCの活動を知り、小生も一緒に行動したいと思い、入会させていただくこととなりました。東京へ帰るまでの短い間ではございますが、地域の多分野の諸先輩方と一緒に考え、行動する一瞬一瞬を大切にしたいと思っておりますので、ご指導のほどよろしく願い致します。

同好会報告

第5回横埜理事長杯じゃがいも

10月27日(日)新美祢カントリークラブにおいて第5回横埜理事長杯じゃがいもが開催されました。朝は少し肌寒かったのですが、とても良い天気で最高のゴルフ日和でした。そして第5回の優勝者は成長著しい山本舞君でした。横埜理事長杯じゃがいもも残すところ取りきり戦のみとなりました。

取りきり戦は12月1日(日)ブルーラインカントリークラブで行う予定です。

多くの先輩、現役会員の参加を心よりお待ちしております。

副幹事 **長岡 一成**

